

第64回セメント技術大会

～ プログラム ～

日 時： 2010年 5 月25日 (火) (9 : 00～17 : 15)

26日 (水) (9 : 00～16 : 30)

論文賞表彰式 (13 : 15～14 : 45)

特別講演 (15 : 00～16 : 30)

懇親会 (17 : 30～19 : 00)

5 月27日 (木) (9 : 00～17 : 00)

基調講演 (12 : 15～13 : 45)

会 場： ホテルメトロポリタン

聴 講： 無料 (受付にて入場確認をさせていただきます)

講 演： 1 部 5,000円
要 旨

○事前販売もいたします (詳しくは21ページ)

※本大会は、「土木学会認定CPDプログラム」です

社団法人 セ メ ン ト 協 会

東京都中央区八丁堀 4 丁目 5 番 4 号 ダヴィンチ桜橋 7 階

☎ 104-0032 TEL. 0 3 - 3 5 2 3 - 2 7 0 1

研究所

東京都北区豊島 4 丁目 1 7 番 3 3 号

☎ 114-0003 TEL. 0 3 - 3 9 1 4 - 2 6 9 2 (技術情報グループ)

第64回セメント技術大会 研究発表スケジュールおよび司会者一覧

〔敬称略〕

開催日	会場	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	
大会 1日目 5月25日 (火)	第1会場 3 階 富士ABC	塩害・鋼材腐食 (6件) No. 1101～1106 東京大学 野口 貴文 宇部興産㈱ 大和 功一郎			休 憩	塩害・鋼材腐食 (7件) No. 1107～1113 東京大学 野口 貴文 宇部興産㈱ 大和 功一郎						収縮,ひび割れ (7件) No. 1114～1120 東京大学 岸 利治 三菱マテリアル㈱ 中山 英明		休 憩	収縮,ひび割れ (7件) No. 1121～1127 東京大学 岸 利治 三菱マテリアル㈱ 中山 英明										
	第2会場 3 階 富士D	高強度コンクリート・ コンクリート製品 (5件) No. 1201～1205 住友大阪セメント㈱ 鈴木 宏信 BASFボノリス㈱ 菅俣 匠		休 憩	高強度コンクリート・ コンクリート製品 (5件) No. 1206～1210 住友大阪セメント㈱ 鈴木 宏信 BASFボノリス㈱ 菅俣 匠		委員会 報告 セメント系 固化材 技術専門 委員会	昼休み			コンクリート舗装 (5件) No. 1211～1215 東京農業大学 小梁川 雅 石川工業高等専門学校 西澤 辰男		休 憩	コンクリート舗装 (4件) No. 1216～1219 東京農業大学 小梁川 雅 石川工業高等専門学校 西澤 辰男		休 憩	ポーラスコンクリート (6件) No. 1220～1225 住友大阪セメント㈱ 小林 哲夫 ㈱トクヤマ 佃 美伸								
	第3会場 3 階 カシオペア	セメントの水和 (6件) No. 1301～1306 日本大学 三五 弘之 宇部興産㈱ 丸屋 英二			休 憩	セメント,モルタルの性質と物性 (7件) No. 1307～1313 日本大学 三五 弘之 宇部興産㈱ 丸屋 英二						耐久性 (ASR) (5件) No. 1314～1318 群馬大学 半井 健一郎 ㈱太平洋コンサルタント 広野 真一		休 憩	特殊コンクリート,その他 (5件) No. 1319～1323 東京大学 石田 哲也 太平洋セメント㈱ 河野 克哉										
大会 2日目 5月26日 (水)	第1会場 3 階 富士ABC	セメント系補修材 (4件) No. 2101～2104 電気化学工業㈱ 盛岡 実 横浜国立大学 細田 暁		委員会報告 コンクリート 専門委員会	休 憩	製造技術,その他 (5件) No. 2105～2109 太平洋セメント㈱ 進藤 拓也 宇部興産㈱ 藤本 昌樹		昼休み			13：15～14：45 セメント協会会長挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演		休 憩	15：00～16：30 特別講演 地図の上で考える日本の自然と社会と文化 財団法人日本地図センター 理事長 野々村 邦夫 氏			(会場設営)		17：30～19：00 懇親会						
	第2会場 3 階 富士D	環境 (5件) No. 2201～2205 三菱マテリアル㈱ 田中 久順 ㈱トクヤマ 松尾 哲也		休 憩	混合材 (5件) No. 2206～2210 ㈱港湾空港技術研究所 川端 雄一郎 太平洋セメント㈱ 細川 佳史																				
	第3会場 3 階 カシオペア	耐久性 (化学的浸食・溶脱) (6件) No. 2301～2306 芝浦工業大学 伊代田 岳史 三菱マテリアル㈱ 田原 英男			休 憩	耐久性 (凍結融解) (4件) No. 2307～2310 埼玉大学 浅本 晋吾 宇部興産㈱ 高橋 俊之																			
大会 3日目 5月27日 (木)	第1会場 3 階 富士ABC	コンクリートの診断・補修 (4件) No. 3101～3104 東京大学 加藤 佳孝 住友大阪セメント㈱ 榊原 弘幸		休 憩	分析技術 (4件) No. 3105～3108 北海道大学 胡桃澤 清文 住友大阪セメント㈱ 野尻 拓男		昼休み			12：15～13：45 基調講演 セメント・コンクリートへの画像解析の応用 スイス ローザンヌ工科大学 Karen Scrivener 教授		休 憩	分析技術 英語セッション (5件) No. 3109～3113 金沢大学 五十嵐 心一 太平洋セメント㈱ 平尾 宙		休 憩	分析技術 英語セッション (4件) No. 3114～3117 金沢大学 五十嵐 心一 太平洋セメント㈱ 平尾 宙		16：30～17：00 意見交換 総括							
	第2会場 3 階 富士D	骨材,リサイクル,その他 (5件) No. 3201～3205 名古屋大学 丸山 一平 新日鐵高炉セメント㈱ 植木 康知			休 憩	リサイクル,その他 (5件) No. 3206～3210 名古屋大学 丸山 一平 新日鐵高炉セメント㈱ 植木 康知																			
	第3会場 3 階 カシオペア	フレッシュコンクリート (流動性) (4件) No. 3301～3304 琉球大学 山田 義智 住友大阪セメント㈱ 小田部 裕一		休 憩	フレッシュコンクリート (流動性) (5件) No. 3305～3309 琉球大学 山田 義智 住友大阪セメント㈱ 小田部 裕一																				

備考 (1) 時間帯は、概略の時刻を示しております。発表は、1件当たり4分間の質疑応答を含め、14分間の予定です。
(2) それぞれのセッションのテーマ名は、発表内容の概要を示したもので、プログラム編成上の都合により、発表内容と一致しない場合があります。

5月25日(火)

第1会場(3階富士ABC)

第2会場(3階富士D)

[注：○印は講演者，＊印は「セメント協会研究奨励金」関連研究を示す。]

9：00～10：30 研究発表 1101～1106

[塩害・鋼材腐食]

1101. $\text{CaO} \cdot 2\text{Al}_2\text{O}_3$ を混和したセメント硬化体の塩化物イオン固定化能力

電気化学工業(株) ○田山盛 原本賢 和人司実

1102. セメント種類の違いがコンクリートの塩化物イオン浸透性に及ぼす影響

日本大学大学院 ○高橋英孝
日本大学生産工学部 湯浅昇
琉球大学工学部 山田義智

1103. フライアッシュの混和が塩化物イオン拡散に与える影響

愛媛大学大学院 ○谷岡氏 吉崎家 泰慎一郎 勲

1104. 混和材混合セメント硬化体における塩化物イオンの物理吸着のモデル化

北海道大学大学院 ○岩福名 浅島和 瑛浩豊 大樹春
Yogarajah ELAKNESWARAN

1105. シリカフェウムコンクリートの塩分浸透抵抗性向上のメカニズムに関する基礎的研究

新潟大学工学部 ○川原真一
新潟大学大学院 須田裕哉
新潟大学工学部 佐伯竜彦
住友大阪セメント(株) 嶋嶋彦毅

1106. 超高強度コンクリートの鉄筋腐食抵抗性に関する研究

三菱マテリアル(株) ○石白中 中石良 正人太
嶋嶋鳴 瀬浩浩 明康

9：00～10：15 研究発表 1201～1205

[高強度コンクリート・コンクリート製品]

1201. 高強度セメント硬化体への高性能減水剤とシリカフェウムの影響

日本大学理工学部 ○佐藤正己
小梅村靖弘

*1202. 超低水セメント比セメントペーストの強度発現・膨張収縮

日本大学生産工学部 ○湯浅昇
友澤史紀
笠井芳夫

1203. 膨張材・収縮低減剤による超高強度コンクリートの収縮制御

太平洋セメント(株) ○中崎豪
前三谷村 伸裕
士平二充

1204. 自己充填コンクリートによるコンクリート管の製造技術に関する一検討

住友大阪セメント(株) ○安久憲一
竹津ひとみ
松井繁憲
北川章

1205. フェロニッケルスラグ細骨材を用いた超高強度モルタルの物性に関する一検討

住友大阪セメント(株) ○小出貴夫
柴田孝一
蓮尾田 一拓
松孝

<休憩 10：30～10：45>

<休憩 10：15～10：30>

*

*

第3会場(3階カシオペア)

9:00~10:30 研究発表 1301~1306

[セメントの水和]

*1301. ポルトランドait及びエトリンガイトの重水素化物の合成と評価

龍谷大学理工学部 ○中 森 寛
白 神 達 也

1302. セメント硬化体の自己相関関数とフラクタル次元

北海道大学大学院 ○青 山 琢 人
胡桃澤 清 文
上 田 晃 嗣
名 和 豊 春

1303. エーライトが生成するC-S-Hの組成変化に関する検討

新潟大学大学院 ○須 田 裕 哉
新潟大学工学部 佐 伯 竜 彦

1304. C-S-Hの構造形成挙動に関する基礎的研究

北海道大学大学院 ○服 部 廉 太
湊 大 輔
後 藤 卓
名 和 豊 春

1305. 低水比セメント硬化体の水和におけるケイ酸構造の影響

日本大学理工学部 ○小 泉 公志郎
佐 藤 正 己
梅 村 靖 弘
露 木 尚 光

1306. 放射光その場X線回折によるトバモライト生成過程への珪酸質原料溶解性とAl³⁺添加の影響

旭化成建材(株) ○松 井 久仁雄
小 川 晃 博
旭化成(株) 松 野 信 也
菊 間 淳

〈休憩 10:30~10:45〉

*

5月25日(火)

第1会場(3階富士ABC)

10:45~12:30 研究発表 1107~1113

[塩害・鋼材腐食]

1107. 高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの塩化物イオン実効拡散係数に関する実験

日鐵セメント(株) ○小倉 東
有賀 美樹雄
星 俊彦
松 岡 義博
フジコンサルタント(株)

1108. 電気抵抗率から推計した塩化物イオン拡散係数の含水率依存性

東北大学大学院 ○皆川 浩
榎原 彩野
齊藤 佑貴
久田 真

*1109. 酸素および塩化物イオンの拡散係数による物質移動性状の評価

新潟大学大学院 ○菊地 道生
須田 裕哉
新潟大学工学部 笠原 俊亮
佐伯 竜彦

1110. 若材齢時の炭酸化がモルタルの酸素拡散係数の深度分布に及ぼす影響

群馬大学工学部 ○横塚 清規
群馬大学大学院 李 春鶴
半井 健一郎

1111. 高速道路橋における床版および壁高欄の塩化物イオン浸透予測に関する研究

中日本高速道路(株) ○桑原 伸夫
日本大学理工学部 梅 村 靖弘

1112. 熱力学的相平衡-Multi-species物質移動連成モデルを用いた塩害と中性化による複合劣化作用の再現

太平洋セメント(株) ○細川 佳史

1113. 侵入物質との化学反応を伴うコンクリート劣化の速度論

北海道大学 ○市川 恒樹
太平洋セメント(株) 細川 佳史

<休憩 12:30~13:30>

*

第2会場(3階富士D)

10:30~11:45 研究発表 1206~1210

[高強度コンクリート・コンクリート製品]

1206. 高温履歴後の養生条件が高炉スラグ微粉末を添加したセメントの水和に及ぼす影響

太平洋セメント(株) ○久我 龍一郎
森 寛晃
高橋 晴香
鶴澤 正美

1207. 養生温度と湿度が高炉セメント中のスラグ微粉末の反応に与える影響

芝浦工業大学工学部 ○伊代田 岳史
松崎 晋一朗
藤間 祐輔
大塚 勇介
新日鐵高炉セメント(株)

1208. 高炉スラグ高含有セメントの長期水和反応

東京工業大学大学院 ○安齋 剛史
(株)竹中工務店 池尾 陽作
東京工業大学大学院 西川 真郎
坂井 悦郎

1209. 比表面積の異なる高炉スラグ微粉末コンクリートの耐久性について

足利工業大学工学部 ○横室 隆
宮澤 祐介

1210. 45年間水中養生した高炉セメントコンクリートの強度発現性について

新日鐵高炉セメント(株) ○植木 康知
大塚 勇介
檀 康弘

11:45~12:05 委員会報告
セメント系固化材技術専門委員会

<昼休み 12:05~13:00>

*

第3会場(3階カシオペア)

10:45~12:30 研究発表 1307~1313

[セメント, モルタルの性質と物性]

1307. クリンカー鉱物組成およびセメントの強度発現性に及ぼす TiO_2 と P_2O_5 の影響

(株)トクヤマ	○茶中加佐	林村藤田	敬明弘香	司則義織
---------	-------	------	------	------

1308. C-S-Hの物理的性質の評価

新潟大学大学院	○田須佐	中田伯	洋裕竜	介哉彦
新潟大学工学部				

1309. セメント硬化体における体積弾性率の平衡相対湿度依存性

名古屋大学大学院	○五十嵐堀丸	口直一	豪也平
名古屋大学工学部			
名古屋大学大学院			

1310. 中庸熟ポルトランドセメントペースト硬化体の弾性波速度の推定

東北学院大学工学部	○遠藤李	孝相	夫勲
-----------	------	----	----

1311. セメントペーストの吸脱着性状に及ぼす温度の影響に関する研究

中央大学理工学部	○市川大仲	智英和	子吉之
日本ベル(株)			

1312. 異なる乾燥条件におけるC-S-Hの赤外吸収スペクトル

名古屋大学大学院	○丸山五十嵐	一平豪士
日本原子力研究開発機構	谷口貴	

1313. 中性子を用いたコンクリートの含水率分布の測定

日本大学生産工学部	○湯兼土笠	浅松屋井	昇学直子夫
東京理科大学理工学部			
東京大学大学院			
日本大学生産工学部			

〈昼休み 12:30~13:30〉

*

5月25日(火)

第1会場(3階富士ABC)

13:30~15:15 研究発表 1114~1120

[収縮, ひび割れ]

1114. 収縮低減機能を有する各種減水性混和剤によるコンクリートの収縮ひずみの低減効果に関する一実験

大林組技術研究所 ○近松竜一
桜井邦昭

1115. 各種収縮低減剤を使用したコンクリートの基本性状の把握

住友大阪セメント(株) ○山中徳一郎
鈴木宏英
岡本信明

1116. 乾湿繰り返しによるセメント硬化体の収縮・膨張挙動

北海道大学大学院 ○福島浩樹
石森正俊
胡桃澤清文
名和豊

1117. フライアッシュを混和したモルタルの収縮特性と空隙構造に関する研究

埼玉大学工学部 ○辻貴大
埼玉大学大学院 浅本晋吾
財電力中央研究所 蔵重

1118. コンクリートの乾燥収縮ひずみに影響する粗骨材の種類およびコンクリートの細孔分布

九州共立大学工学部 ○高山俊一
宮崎大学工学部 村中謙介

* 1119. 吸着液体の特性に依存するセメント系多孔質体材料の体積変化

埼玉大学大学院 ○浅本晋吾
埼玉大学工学部 宮腰良太
旭化成建材(株) 松井久仁雄

1120. 水蒸気吸着BET一点法によるコンクリートの比表面積と収縮ひずみの関係

東京理科大学大学院 ○清木基博
財日本建築総合試験所 今本啓一
荒井正直

<休憩 15:15~15:30>

*

第2会場(3階富士D)

13:00~14:15 研究発表 1211~1215

[コンクリート舗装]

1211. 舗装用スリップフォームコンクリートのフレッシュ性状評価に関する研究

鹿島道路(株) ○佐藤聡明
鎌田竜三
坂本修文

1212. 高耐久・高強度舗装用コンクリートを対象とした基礎的研究

太平洋セメント(株) ○岡野智哉
藤田隆之
早川隆之
梶尾

1213. 舗装用コンクリートの強度に関する一検討

(株)セメント協会 ○野田潤一
東京農業大学地域環境科学部 小梁川雅
太平洋セメント(株) 梶尾聡昇
三菱マテリアル(株) 高尾

1214. エコセメントおよび再生粗骨材の舗装用超硬練りコンクリートへの適用性

首都大学東京大学院 ○木村順哉
上野敦
宇治隆
梶尾公

1215. ホワイトトッピング構造の耐久性に関する検討

住友大阪セメント(株) ○竹津ひとみ
石川工業高等専門学校 西山辰男
大阪市立大学名誉教授 山田形優
鹿島道路(株) 加形護

<休憩 14:15~14:30>

*

第3会場(3階カシオペア)

13:30～14:45 研究発表 1314～1318

〔耐久性 (ASR)〕

1314. アルカリ骨材反応の迅速判定法に関する研究

太平洋セメント(株)	○関	野	一	男
日本大学理工学部	露	木	尚	光
太平洋セメント(株)	吉	本		稔

* 1315. 近赤外分光法によるASRの検出に関する検討

徳島大学大学院	○松	本	義	章
(株)フジタ建設コンサルタント	上	田	隆	雄
	山	本	晃	臣
	郡		政	人

1316. ASR反応性骨材と石灰岩を混合したモルタルの膨張挙動

愛知工業大学工学部	○岩	月	栄	治
	森	野	奎	二

1317. 各種フライアッシュの化学特性がASR抑制効果に及ぼす影響

(財)電力中央研究所	○山	本	武	志
------------	----	---	---	---

1318. エトリンガイトの遅延生成による膨張メカニズムに関する実験的研究

北海道大学大学院	○伊	藤	哲
	後	大	卓
	湊	和	輔
	名	豊	春

〈休憩 14:45～15:00〉

*

5月25日(火)

第1会場(3階富士ABC)

15:30~17:15 研究発表 1121~1127

[収縮, ひび割れ]

1121. 高炉セメントと石灰石骨材を使用したコンクリートの各種性状に関する研究

三菱マテリアル(株) ○白 石 良 太
中 山 英 明
中 里 剛
鳴 瀬 浩 康

1122. 高炉スラグ微粉末を用いたモルタルの乾燥収縮特性に及ぼすスラグ粉末度と乾燥開始材齢の影響

室蘭工業大学大学院 ○渡 邊 詩穂子
濱 幸 雄
新 大 軌
佐 川 孝 広
日鐵セメント(株)

1123. 高炉セメントを使用したモルタル・コンクリートへの新規収縮低減剤の適用

(株)日本触媒 ○正 長 眞 理
福 原 広 二
名 和 豊 春
北海道大学大学院

1124. 収縮低減を目的とした高炉セメント使用コンクリートの諸性状

住友大阪セメント(株) ○西 元 央
齋 藤 尚
鈴 木 康
小 林 哲 夫

1125. 高炉スラグ微粉末を使用したコンクリートのニオイセンサによる乾燥収縮ひずみおよび養生効果の検討

秋田大学工学資源学部 ○城 門 義 嗣
加賀谷 施 誠
秋田大学大学院 布 陽 介
秋田大学工学資源学部 齋 藤 意 寿

1126. 鉄鋼スラグ水和固化体を用いたRCはりの収縮ひび割れに関する研究

岡山大学大学院 ○尾 関 唯
藤 井 隆 史
松 永 久 宏
綾 野 克 紀

1127. イオン交換能に着目したゼオライトと膨張材の併用によるセメントの耐ひび割れ性能向上に関する検討

中央大学理工学部 ○丹 羽 浩 介
大 下 英 吉

(終了 17:15)

*

第2会場(3階富士D)

14:30~15:30 研究発表 1216~1219

[コンクリート舗装]

1216. 再生骨材RCCPに関する研究

住友大阪セメント(株) ○竹 津 ひとみ
安 加 藤 豊
鈴 形 護
鹿島道路(株) 大 木 徹
大林道路(株)

1217. 車道用ポーラスコンクリートによる薄層付着型オーバーレイ試験舗装結果

日本道路(株) ○中 原 大 磯
東京農工大学地域環境科学部 小 梁 川 雅
太平洋セメント(株) 梶 尾 聡
(社)セメント協会 村 田 芳 樹

1218. 超高強度コンクリート用材料を用いた舗装用ポーラスコンクリートの研究

太平洋セメント(株) ○梶 尾 聡
牧 隆 輝
早 川 隆 之
香春鉱業(株)

1219. フィニッシュで施工した碎石粉混入透水性コンクリートの締固め密度評価の検討

近畿大学大学院 ○柏 木 洗 一
近畿大学理工学部 麓 隆 行

〈休憩 15:30~15:45〉

*

第3会場(3階カシオペア)

15:00~16:15 研究発表 1319~1323

[特殊コンクリート, その他]

1319. CPCボックスカルバートの解析方法の一提案

電気化学工業(株)	○栖	原	健太郎
群馬大学大学院	辻		幸和
電気化学工業(株)	芦	田	公伸

1320. 構造拘束を受けるCPC部位の応力解析に関する一考察

電気化学工業(株)	○栖	原	健太郎
群馬大学大学院	辻		幸和
電気化学工業(株)	芦	田	公伸

1321. コンクリートの引張強度に及ぼす押し抜き型枠の上下端の影響と圧力幅

足利工業大学工学部	○松	村	仁夫
	黒	井	登起雄

1322. 新旧コンクリート接合部のせん断抵抗性能に関する基礎的研究

愛知工業大学工学部	○山	田	和夫
愛知工業大学大学院	関		俊力
(株)竹中工務店	瀬	古	繁喜

1323. TiO_2 系光触媒を用いた機能性コンクリートの基礎的な研究

韓国全北大学校工科大学	○金	南	旭
韓国金湖石油化学(株)	金	赫	中
韓国全北大学校大学院	鄭	會	鉀
韓国全北大学校工科大学	裴	主	星

(終了 16:15)

*

5月25日(火)

第1会場(3階富士ABC)

第2会場(3階富士D)

15:45~17:15 研究発表 1220~1225

[ポーラスコンクリート]

1220. 粒径の異なる骨材を使用した牡蠣殻ポーラスコンクリートの基礎特性

呉工業高等専門学校 ○堀 口 至
三 村 陽 一

1221. 高空隙率セメント系材料の変形吸収過程における大変形挙動

横浜国立大学大学院 ○夏 目 貴 之
椿 龍 哉

1222. 天然ゼオライト混和ポーラスコンクリート複合平板の曲げ強度とクエン酸抵抗性

秋田大学工学資源学部 ○徳 重 英 信
秋田大学大学院 亀 島 博 之
秋田大学工学資源学部 川 上 洵
福田ヒューム管工業(株) 鈴 木 弘 実

1223. 繊維補強ポーラスコンクリートの藻場復元材料への適用

熊本大学大学院 ○武 田 浩 二
村 上 聖
内 藤 海
熊本高等専門学校 浦 野 登志雄

1224. ポリプロピレン短繊維がコンクリートのじん性に及ぼす影響

岡山大学大学院 ○藤 井 隆 史
萩原工業(株) 綾 野 克 紀
大 島 章 弘
石 井 あきな

1225. 収縮抑制型超速硬鋼繊維補強コンクリートの基礎的性能

太平洋セメント(株) ○藤 田 仁
梶 尾 聡
杉 山 徳
牧 彰 輝

(終了 17:15)

*

第3会場(3階カシオペア)

5月26日(水)

第1会場(3階富士ABC)

9:00~10:00 研究発表 2101~2104

[セメント系補修材]

2101. Effect of Various Carbonates on the Crack Self-healing Behavior of Cementitious Materials

東京大学生産技術研究所 ○安 岸 台 利 浩 治

2102. 無機系ひび割れ補修材を用いた漏水防止効果に関する基礎研究

東京大学生産技術研究所 安 戸 部 台 利 浩 治
東京都特別区墨田区役所 ○森 岸 利 卓 治
東京大学大学院

2103. ひび割れの自己治癒機構に関する基礎的検討

住友大阪セメント(株) ○佐 藤 良 恵 夫
小 出 貴 一
小田部 裕 治
東京大学生産技術研究所 岸 利 治

2104. 自己治癒コンクリートの漏水防止性能の評価方法に対する一考察

横浜国立大学大学院 栗 田 淑 乃
細 田 曉
○小日山 喬

10:00~10:30 委員会報告
コンクリート専門委員会

〈休憩 10:30~10:45〉

*

第2会場(3階富士D)

9:00~10:15 研究発表 2201~2205

[環境]

2201. コンクリート解体材の屋外暴露における微量成分の溶出特性

土木研究所 ○片 平 博 志
渡 辺 博 志

2202. クロム酸イオンを含むAFm相の溶解挙動

日本大学理工学部 ○大 宅 淳 一
三 五 弘 之
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

2203. 再生骨材から溶出する6価クロムの溶出試験方法の検討 その1 不溶残分と6価クロムの溶出

土木研究所 ○森 濱 和 正
渡 辺 博 志
片 平 博 志

2204. 高炉スラグ高含有セメントによる六価クロムの固定

東京工業大学大学院 ○依 田 侑 也
坂 井 悦 郎
大 場 陽 子

2205. 熱加水分解法によるセメント諸原料中のふっ化物定量

(株)太平洋コンサルタント ○野 口 康 成
丸 田 俊 久
木 羽 信 敏
山 根 敏 兵

〈休憩 10:15~10:30〉

*

第3会場(3階カシオペア)

9:00~10:30 研究発表 2301~2306

〔耐久性(化学的浸食・溶脱)〕

2301. 無機酸による各種セメント硬化体の劣化反応の解析

東京工業大学大学院 電気化学工業(株)	○杉田盛坂	山原井	友和人 実悦郎
------------------------	-------	-----	------------

2302. 混和材の混入が下水道用モルタルの耐硫酸性に及ぼす影響

広島工業大学大学院 広島工業大学工学部 大広エンジニアリング(株)	○高米伊山	野倉藤本	修壮 亜州夫 秀敏 修照
---	-------	------	-----------------------

2303. 耐硫酸性プレキャストコンクリート製品の目地材および補修材

ランデス(株) 住友大阪セメント(株) 秋田大学工学資源学部	○松楯持川	岡原上	智幸子 弘泰 洵
--------------------------------------	-------	-----	----------------

2304. 耐硫酸塩抵抗性試験に及ぼすモルタル供試体の形状の影響

岩手大学工学部	○窪柴羽 小山田	山原崇俊 哲也	篤人 祐也
---------	-------------	------------	----------

2305. モルタルの塩類風化に及ぼす細孔構造および引張強度の影響

(財)日本建築総合試験所 東京工業大学大学院	○吉松永坂	田浪山井	夏良樹夫 勝悦郎
---------------------------	-------	------	-------------

2306. 温度変化を考慮した熱力学的相平衡と物質移動の連成モデルによる硫酸塩浸透シミュレーション

太平洋セメント(株)	○北細鵜	澤川澤	健佳正 資史美
------------	------	-----	------------

〈休憩 10:30~10:45〉

*

5月26日(水)

第1会場(3階富士ABC)

10:45~12:00 研究発表 2105~2109

[製造技術, その他]

2105. 実機クリンカーの冷却速度の推定および冷却速度がセメントの品質へ及ぼす影響

三菱マテリアル(株) ○山 下 牧 生
古 賀 康 男
田 中 久 順
市 原 克 彦

2106. 『ハイブリッドバイパス®』技術の開発

太平洋セメント(株) ○寺 崎 淳 一
和 田 瀬 敏 章
太平洋エンジニアリング(株) 廣 瀬 敏 章

2107. 中国セメント業におけるCO₂排出削減可能性の調査

東北大学大学院 ○張 文 宇
ディニル プシュパール

2108. エココンクリートによる小中学生への環境教育に関する研究

立命館大学理工学部 ○友 田 千 裕
岡 本 内 享 久
竹 本 正 喜

2109. セメント硬化体の楽音における音響性能評価

名古屋大学大学院 ○小 倉 直 幸
横浜ゴム(株) 加 藤 勇 人
立命館大学情報理工学部 森 勢 将 雅
立命館大学理工学部 岡 本 享 久

〈昼休み 12:00~13:15〉

*

第2会場(3階富士D)

10:30~11:45 研究発表 2206~2210

[混合材]

2206. フライアッシュおよび高炉スラグ微粉末を用いた低炭素型コンクリート

住友大阪セメント(株) ○鈴 木 康 範
(株)中研コンサルタント 中 上 明 久
香川大学工学部 堺 孝 司
(株)間組 松 家 武 樹

2207. 蒸気養生したフライアッシュモルタルの強度に及ぼす温度履歴の影響

日本大学大学院 ○鏡 健 太
日本躯体工事(株) 入 江 正 明
日本大学理工学部 小 泉 公志郎
梅 村 靖 弘

2208. フライアッシュバルーンを用いたケイ酸カルシウム水和物系軽量固化体の水熱合成

東京工業大学大学院 ○大 塚 拓
(株)ミサワホーム総合研究所 三 田 卓
(株)ジェイベック 矢 島 典 明
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

2209. コロイダルシリカ添加によるセメント硬化体の物性改善に関する検討

太平洋セメント(株) ○森 寛 晃
久 我 龍 一
高 橋 晴 香
鶴 澤 正 美

2210. フライアッシュを大量に用いたエコ煉瓦開発に関する調査

東北大学大学院 ○ディニル プシュパール
東北芸術工科大学デザイン工学部 松 本 年 史

〈昼休み 11:45~13:15〉

*

第3会場(3階カシオペア)

10:45～11:45 研究発表 2307～2310

〔耐久性(凍結融解)〕

2307. 凍結融解試験方法に関する液化窒素を用いた簡易急速化の試み

徳島大学大学院	○橋本親典
(株)明治産業	渡辺啓輔
	石丸端大
	池端大

2308. コンクリートのスケーリング劣化に及ぼす凍結防止剤の種類の影響

岩手大学工学部	○高山拓真
	小山原哲也
	羽原俊祐
	高橋幸平

2309. 凍結防止剤によるスケーリング劣化の抑制に関する一検討

住友大阪セメント(株)	○柴田要
	松本公一
東栄コンクリート工業(株)	小森哲夫
	新田裕之

2310. 異なる気候環境下で暴露したモルタルの細孔構造と耐凍害性の関係

室蘭工業大学大学院	○澁谷将
	濱新幸雄
	岸本大軌
	嘉嘉彦

(終了 11:45)

*

第1・2会場(3階富士ABCD)

13:15～14:45 セメント協会会長挨拶
論文賞表彰式
論文賞受賞者記念講演

〈休憩 14:45～15:00〉

15:00～16:30 特別講演
地図の上で考える日本の自然と社会と文化財団法人日本地図センター
理事長 野々村 邦夫 氏

*

5月27日(木)

第1会場(3階富士ABC)

9:00~10:00 研究発表 3101~3104

〔コンクリートの診断・補修〕

3101. コンクリートの熱伝導特性に及ぼす各種要因の影響

愛知工業大学工学部 ○関 俊 力
山 田 和 夫

3102. 純ねじり条件下におけるRFIDひずみセンサの有用性
評価

立命館大学大学院 ○佐々木 優 介
立命館大学理工学部 前 田 祐 助
岡 本 享 久
太平洋セメント(株) 江里口 玲

3103. コンクリートの透気係数が受ける外部湿度変化及び
含水率の影響に関する研究

愛媛大学大学院 ○中 村 翼
木 下 雄 司
氏 家 勲
岡 崎 慎一郎

3104. ポリマーセメント系塗膜防水層の養生環境に起因す
るセメントの水和率の違いが力学的性質に与える影響

東京工業大学 ○塚 越 雅 幸
鴻 上 嘉 延
田 中 享 二

〈休憩 10:00~10:15〉

*

第2会場(3階富士D)

9:00~10:15 研究発表 3201~3205

〔骨材, リサイクル, その他〕

3201. 高ビーライト系セメントを使用したコンクリートの
温度ひび割れ抵抗性に関する検討

三菱マテリアル(株) ○佐々木 憲 明
高 尾 浩 昇
鳴 瀬 俊 康
烟台三菱水泥有限公司 中 村 俊 彦

3202. 石灰石砕石の微粒分量がコンクリート性状に及ぼす
影響に関する検討

住友大阪セメント(株) ○宮 蘭 雅 裕
勝 山 正 彦
鈴 木 宏 信
岡 本 英 明

3203. 石灰石に付着する微粉末量が断熱温度上昇量と強度
発現におよぼす影響

山口大学大学院 ○吉 本 勝 哉
吉 武 勇
森 岡 国 和
萩森興産(株) 吉 井 上 正 一
鳥取大学大学院

3204. 廃コンクリート微粉末を用いたコンクリートの基本
的性状

清水建設(株) ○片 山 行 雄
黒 田 泰 弘

3205. 廃コンクリート微粉末を用いた造粒物の配合と諸性状

清水建設(株) ○黒 田 泰 弘
内 山 伸

〈休憩 10:15~10:30〉

*

第3会場(3階カシオペア)

9:00~10:00 研究発表 3301~3304

〔フレッシュコンクリート(流動性)〕

3301. 高温のセメントを用いたフレッシュセメントペーストの性状について

山口大学大学院 萩森興産(株)	○弓 吉	削 岡	楨 国	一 和
山口大学大学院	杉 吉	山 武	拓 勇	

3302. 回転翼型粘度計で測定されるせん断応力の変化特性に着目した吹付けモルタルの品質評価指標

大分工業高等専門学校 九州工業大学大学院 東亜コンサルタント(株) (株)さとうベネック	○一 山 財 衛	宮 本 津 藤	一 康 公	夫 之 明 誠
---	-------------------	------------------	-------------	------------------

3303. 回転粘度計を用いたフレッシュモルタルのダイラタンシー特性の定量化に関する基礎的研究
(その1: 実験の概要およびせん断応力の変化特性)

三重大学大学院	○三 畑 横	島 中 山	直 重 達	生 光 資
---------	--------------	-------------	-------------	-------------

3304. 回転粘度計を用いたフレッシュモルタルのダイラタンシー特性の定量化に関する基礎的研究
(その2: $\Delta\tau - \Delta\dot{\gamma}$ 関係および経時変化特性)

三重大学大学院	三 畑 ○横	島 中 山	直 重 達	生 光 資
---------	--------------	-------------	-------------	-------------

〈休憩 10:00~10:15〉

*

5月27日(木)

第1会場(3階富士ABC)

10:15~11:15 研究発表 3105~3108

[分析技術]

*3105. 高炉セメント及び水和高炉セメントペースト中の未反応高炉スラグの定量

(株)デイ・シイ 〇二 戸 信 和
岩手大学工学部 羽 原 俊 祐
(株)デイ・シイ 鯉 渕 清

3106. 粉末X線回折/リートベルト解析を応用した高炉セメント中の高炉スラグの迅速定量

三菱マテリアル(株) 〇中 西 陽一郎
古 賀 康 男
田 中 久 順
山 下 牧 生

3107. 粉末中性子回折装置によるセメント結晶構造の同定

(株)E-マテリアル 〇入 江 正 明
NPO法人 緑と水の協会 鬼 頭 誠
日本貨物鉄道(株) 三 枝 長 生
(株)ダイフレックス 増 田 健 康

3108. 高磁場21.8T-固体⁴³Ca, ²⁷Al NMRによるトバモライト構造解析

旭化成(株) 〇橋 本 康 博
旭化成建材(株) 名 雪 三 依
(独)物質・材料研究機構 松 井 久 仁 雄
清 水 禎

第2会場(3階富士D)

10:30~11:45 研究発表 3206~3210

[リサイクル, その他]

3206. 熔融スラグ細骨材を使用したコンクリートの基礎的性状

住友大阪セメント(株) 岡 本 英 明
小田部 佐 藤 良 一
〇喜 多 龍 三

3207. 熔融方法の異なる熔融スラグのコンクリート用細骨材としての利用

東海大学大学院 〇岩 崎 勝 麻
東海大学海洋学部 迫 田 恵 三
(株)エヌジェイ・エコサービス 関 勇 治

3208. 低品質再生粗骨材および改質石炭灰を用いたコンクリートの特性に関する研究

大分大学大学院 〇秋 吉 善 忠
大分大学工学部 佐 藤 嘉 昭
(株)ゼロテクノコンサル 大 上 田 賢 浩

3209. 廃硫酸による廃コンクリート微粉末からの素材分離

東京工業大学大学院 〇新 島 瞬
清水建設(株) 竹 本 喜 昭
東京工業大学応用セラミックス研究所 赤 津 隆
東京工業大学建築物理研究センター 田 中 享 二

3210. 初期養生温度が改良土の強度に与える影響

住友大阪セメント(株) 〇佐 藤 貴 宣
小 山 智 芳
宮 脇 賢 正 司
吉 原 正 博

〈昼休み 11:15~12:15〉

〈終了 11:45〉

*

*

第3会場(3階カシオペア)

10:15~11:30 研究発表 3305~3309

[フレッシュコンクリート (流動性)]

3305. 高濃度分散系の流動性におけるせん断履歴挙動に関する研究

北海道大学大学院 ○後 藤 卓
 島 翔 一
 名 和 豊 春

3306. セメント粒子の凝集状態とペーストのレオロジー特性に関する研究

琉球大学大学院 ○麻 生 裕梨恵
 東 條 良 太
 琉球大学工学部 山 田 義 智

3307. 粒度調整セメント—超微粒子系の流動性と水熱反応

東京工業大学大学院 杉 山 友 明
 太平洋セメント(株) 黒 川 大 亮
 東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎
 ○中 澤 拓 也

3308. 石灰石微粉末を添加した高炉スラグ高含有セメントの流動性と初期水和

東京工業大学大学院 増 田 佳 介
 室蘭工業大学大学院 ○新 大 軌
 (株)ダイ・シイ 鯉 渕 清
 東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

3309. 混合材を添加したアルミネート高含有セメントの流動性と水和特性

東京工業大学大学院 一 瀬 龍太郎
 坂 井 悦 郎
 宇部興産(株) ○丸 屋 英 二

(終了 11:30)

*

5月27日(木)

第1会場(3階富士ABC)

12:15~13:45 基調講演
セメント・コンクリートへの画像解析の応用

スイス ローザンヌ工科大学
Karen Scrivener 教授

〈休憩 13:45~14:00〉

14:00~15:15 研究発表 3109~3113

〔分析技術（英語セッション）〕

3109. セメントペーストの反射電子像の分解能が語るシナリオ

金沢大学理工学域 ○五十嵐 心 一

3110. グレーレベルのシフト量に着目したセメントペーストの水セメント比の推定

五洋建設(株) ○Dang Giang Hoang
金沢大学理工学域 五十嵐 心 一

3111. 画像解析を用いたコンクリートの配合推定に関する検討

太平洋セメント(株) ○高 橋 晴 香
鶴 澤 正 美
山 田 一 夫

3112. Reconstructing three-dimensional spatial model of blended cement pastes by using backscattered electron image

北海道大学大学院 ○胡桃澤 清 文
名 和 豊 春

3113. Effect of Curing conditions on the Microstructure

芝浦工業大学 ○伊代田 岳 史
魚 本 健 人

〈休憩 15:15~15:30〉

*

第1会場(3階富士ABC)

15:30~16:30 研究発表 3114~3117

〔分析技術（英語セッション）〕

3114. Quantitative Determination of Blast Furnace Slag Content in Cement by Novel Heat-treated XRD/Rietveld Method

日鐵セメント(株) ○佐 川 孝 広
北海道大学大学院 名 和 豊 春

3115. Morphology of α' - $\text{H-Ca}_2\text{SiO}_4$ Solid Solution Crystals

名古屋工業大学大学院 ○福 田 功一郎

3116. ^2H NMRとDSCによるセメント硬化体内水分の動的
存在状態の測定

北海道大学大学院 ○湊 大 輔
平 敏 文
後 沖 卓
名 藤 春
和 和 豊

3117. フライアッシュモルタル中のフライアッシュ量の推定

北海道大学大学院 ○山 本 準 紀
川 上 博 行
名 和 田 豊 春
西 田 豊 春
清水建設(株)

16:30~17:00 意見交換
総括

〈終了 17:00〉

*

5月27日(木)

● 特 別 講 演 ●

地図の上で考える日本の自然と社会と文化

財団法人日本地図センター 理事長

野々村 邦夫 氏

● 基 調 講 演 ●

セメント・コンクリートへの画像解析の応用

スイス ローザンヌ工科大学

Karen Scrivener 教授

● 講演要旨のご案内 ●

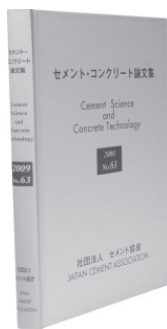
第64回セメント技術大会全講演の講演要旨を掲載

2010年5月上旬発行予定（大会開催前に販売いたします）A4判・5,000円（税込み）

セメント・コンクリート論文集 No.63 / 2009

Cement Science and Concrete Technology

A4判・627ページ・11,000円(税込)・送料実費



セメント技術大会での発表論文に限定することなく、広く公募した論文を、論文集編集委員会が厳選したセメント・コンクリート関係の論文85編を掲載。全ての論文に英語のABSTRACTを添えるとともに、巻末に著者名およびキーワード索引を加えて、検索しやすい構成にしています。

図書のご注文・お問い合わせは

社団法人セメント協会 図書販売係

〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-4 ダヴィンチ桜橋 7階

☎03-3523-2736 FAX 03-3523-2700

「セメント技術大会懇親会」(有料)のご案内

「第64回セメント技術大会」の開催に当たり、参加各位の交流を目的に下記のとおり懇親会を開催いたします。

発表者・共同研究者および一般聴講者の方々にも広くご出席をいただきたくご案内申し上げます。

昨年まで、発表者の方はご招待しておりましたが、業界を取り巻く諸般の事情により今回の懇親会につきましては、参加者すべての方に費用の一部をご負担いただくことといたしました。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時：2010年5月26日（水）17時30分～19時
2. 場 所：ホテルメトロポリタン（3階富士）
東京都豊島区西池袋1-6-1 TEL. 03-3980-1111
3. 会 費：3,000円
4. 申込方法：「氏名、勤務先（学校）、電話番号、E-mail」を明記のうえ、下記にお申込み下さい。
なお、会費は当日徴収とさせていただきますが、参加者数把握のため、できるだけ事前にお申込みいただきますようお願いいたします。

セメント協会 研究所 技術情報グループ
☎03-3914-2692 E-mail : jcapi@jcassoc.or.jp

※E-mailでの申込みが不可能な場合は、申込書に記入しFAXにて送信下さい。

セメント協会 研究所 技術情報グループ 行 (FAX. 03-3914-2690)

セメント技術大会懇親会参加申込書

1	氏名	
2	勤務先（学校）	
3	電話番号	
4	FAX	



Memo





Memo



ホテルメトロポリタン案内図

東京都豊島区西池袋1-6-1

☎03-3980-1111

🗺️ 交通のご案内

池袋駅西口から徒歩約3分

- JR 山手線, 埼京線
- 東京メトロ 丸の内線, 有楽町線, 副都心線
- 西武 池袋線
- 東武 東上線

